

# CAR Newsletter

2026年1月号



Instagram



Facebook



明けましておめでとうございます！今月号では、アメリカのニューイヤーの様子をシェアしたいと思っていますが、まず最初に日本のお正月と共通するところから始めます。日本とアメリカの両方では、年が明けるとその年の抱負を考える習慣があります。一年のことを振り返りながら、次の年に向けて目標を立てたり頑張りたいことを決めたりして、今の自分を見つめ直し一年後の姿を想像します。

子供の頃よく新年の抱負を紙に書き留めて忘れたり怠けたりしないようにしていましたが、大人になるにつれ抱負を2週間も経たないうちに破っていることが多くなってきましたので、あまりそんなことをしなくなりました。よくある話ですが、社会に出てから自己啓発に集中しているどころではなくなりますし、幼少の頃のように余暇を持って余し向上心満々のままではいられなくなります。なぜなら、一年後の自分に集中することよりも目の前の仕事や課題にまず集中することが求められるからです。

それでも、数年前の自分と今の自分を比較すると、抱負をあえて立てなくても色々な変化に気づくでしょう。例えば、2025年は私にとって大きな人生の節目でした。2024年は頑張って2023年に狂った生活リズムを直し、その勢いで2025年を人生最高の1年間にできた気がします。人間関係もうまく行きましたし、ようやく日本に住むという私の大学時代からの夢を叶えることもできました。この調子で今年も色々頑張っていきたいと思っています。



皆さんも抱負などはっきり決めなくても、人生は時間の経過によって何らかの形で絶対に変わります。新年はその変化を考えて、自分が進みたい方向と合っているかどうか、分析するタイミングにはピッタリだと私は信じています。皆さんにとっては2025年はどんな年だったでしょうか？2026年はどんな年にしたいですか？

少し余談が過ぎました。失礼しました😓。

さて、年末年始は帰国していましたので、アメリカのお正月の様子を今回のニュースレターで届けたいと思っています。

子供の頃、タイムズスクエアのニューイヤーをテレビで観ながら家族で過ごす習慣がありました。その様子はアメリカ全国に放送され、家族でテレビを囲んで一緒に過ごすのがかなり一般的だと思います。感覚としては、アメリカの紅白歌合戦のようなものだと思います。タイムズスクエアで人気の歌手が演奏をしたり、ニューヨークだけでなくアメリカ各地で連携しているパーティやライブが開催されたりして、一晩中盛り上がっています。



先月も言っていたようにクリスマスは家族と過ごすための祝日であれば、ニューイヤーは友達と過ごすためのものです。子供がある程度大きくなると、家族とではなく友人で集まるのが主流になってきます。妹は高校に上がる頃から年越しを友人と一緒に過ごすことが多くなりましたが、私はコロナ禍で実家に帰って生活するようになるまで、長く離れていた地元の友人が少なかったので、最近まで親と一緒に過ごしてきました。昨年末、ノロウィルスが流行して一緒に過ごす予定の友達がかかってしまったので、結局私は親と一緒に2026年を迎えることになりました。

昨年、妹の過ごしたニューイヤーの方が一般的だと思います。妹は今ニューヨークで暮らしていますが、ニューヨークに住んでいるからといってタイムズスクエアの様子をわざわざ見に行ったりしません。ニューヨークのバーの多くはタイムズスクエアの放送がテレビでやっていますが、妹はマンハッタン区の南部「グリニッジ・ヴィレッジ」の飲み屋で放送を無視して友達とウェイウェイしていたでしょう。タイムズスクエアのニューイヤーは世界的に有名だとよく聞きますが、ニューヨーカーのほとんどはタイムズスクエアをなるべく避けるようにしており、むしろ観光客やマスコミが殺到するところだと言われています。ローカルはやはりバーや宅飲みが多いです。

このニュースレターが出る頃には、後1週間で私が来日して半年が経ちます。香取市で今まで経験してきた物事を色々語りたと思いますので、本年もこのニュースレターをよろしくお願いします！

